



2026 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 楠元 健一郎
(コード 7918、東証スタンダード市場)
問い合わせ先 常務執行役員経営推進本部長 羽根 英臣
電 話 番 号 03 - 5155 - 6801

2027 年 3 月期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は 2026 年 8 月 12 日開催の取締役会において、2026 年 5 月 12 日に公表しました 2027 年 3 月期第 2 四半期（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）及び 2027 年 3 月期通期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）連結業績予想について、下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正について （2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (2026年5月12日発表)	百万円 8,800	百万円 130	百万円 70	百万円 △50	円 銭 △1.10
今回修正予想(B)	8,750	200	150	30	0.66
増減額(B－A)	△50	70	80	80	
増減率(%)	△0.6	53.8	114.3	－	
(ご参考)前中間期実績 (2026年3月期中間期)	8,767	△44	△81	△93	△2.05

2. 2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正について （2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2026年5月12日発表)	百万円 17,500	百万円 300	百万円 180	百万円 △50	円 銭 △1.10
今回修正予想(B)	17,400	370	260	30	0.66
増減額(B－A)	△100	70	80	80	
増減率(%)	△0.6	23.3	44.4	－	
(ご参考)前期実績 (2026年3月期)	17,405	△68	△157	△512	△11.23

3. 修正の理由

当社は、2025 年度より、新たな中期経営戦略「未来計画 Next」を始動し、「収益構造モデルの再設計」「業態モデルの再定義」「人財総活躍モデルの進化」の3つの重点戦略を掲げ、収益基盤の強化と成長戦略を両立する「新しいビジネスモデルへの大胆な転換と投資」を進めております。

その中でも、「収益構造モデルの再設計」を重点的に推進し、店舗オペレーションの見直し、生産性の向上及び各種コストの適正化に取り組んでまいりました。

2027 年 3 月期第 1 四半期において、売上高はおおむね当初想定の範囲内で推移した一方、店舗における人員配置及び労働時間管理の適正化、店舗オペレーションの改善並びに各種経費の抑制が進み、人件費及び営業費等の販売費及び一般管理費が当初の想定より改善して推移いたしました。

これらの第 1 四半期の実績及び足元の状況を踏まえ、上半期の営業利益は 70 百万円増益の見込みとなりました。一方、下半期の営業利益については、原材料価格や人件費をはじめとする各種コストの上昇、物価高に伴う消費者の節約志向など、先行きに不透明な要素があることから、前回予想を据え置いております。

また、特別損益については、当グループにおける拠点の最適化に向けた協議・調整の進捗に伴い、上半期に特別利益の発生と特別損失の発生の蓋然性が高まったことから、現時点における合理的な試算に基づきこれを織り込み、業績予想を修正いたしました。

なお、本件は今後の進捗状況等により、利益の計上時期や金額に変動が生じる可能性があります。今後、業績予想に修正すべき事由が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以上により、上半期の経常利益は 80 百万円増益、親会社株主に帰属する当期純利益は 80 百万円増益の見込みとなりました。上半期の増益を反映し、通期の各利益についても、上方修正いたします。

以上